

# 御蔵島村 議会だより

編集・発行

御蔵島村議会  
「議会だより」編集委員会  
TEL8-2121  
FAX8-2239



## 消防訓練

- 掲 載 記 事 . . . . .
- 1 議長頭文
  - 2 第2回定例会について
    - 1) 議 決 事 項
    - 2) 一 般 質 問
    - 3) 主 な 質 疑
  - 3 活動報告
  - 4 議会予定等

平成22年7月9日

# 頭 文

議長 栗本 道雄

南西の風が続き梅雨とはいえ雨が多く不安定な天候が続いています。梅雨明けが待ち遠しいです。

6月定例議会も無事に終わり、これから9月まで島内が観光客で大変込み合う季節を迎えます。事故や事件、トラブルなどがないように観光客の人はもちろんですが島民の方々におかれましてもご注意をお願いします。

島民の生活がしづらくなるような島ではいけません。

7月1日、2日と村長、議長、副議長の3名で東京都や国土交通省の関係機関に御蔵島の港湾整備の要望に行ってきました。昨年の政権交代以降、特に国からの公共事業に関する予算付けは軒並みダウンとなっています。御蔵島においては東京都の港湾工事費は何とか昨年並みを維持できていますが来年度以降は全く予断を許さない状態です。

ある程度整備の進んでいる大型離島とは違い、利島・御蔵・青ヶ島の小離島は港湾施設が未整備で今後も東京都や国の公共事業によるハード面の施設整備が必要です。定期船の就航率を上げ、物資の到着や産物の出荷がスムーズに行くよう今後も議会として取り組んでいきたいと思えます。

今年の10月頃から約1年間東京都による海流等の調査が行われます。その結果がある程度出た後、今後の御蔵島の港湾整備をどのように進めるのかが話し合われなくてはなりません。行政や議会はもちろんですが住民1人1人が参加出来る村民大会のような場が必要と考えますので、その開催を都及び村に要請して行きます。

7月上旬にはお隣、八丈町議会議員の方が御蔵島を訪れ特に観光振興についての視察をされました。

八丈島は御蔵島よりも遥かに大きく、飛行機や定期船で多くの観光客を迎えています。そういった先進地から御蔵島に観光振興の視察に来られるということは、御蔵島が現在行っているエコツーリズムが今まで行われてきた観光業よりも自然や人に優しい観光で今後も継続可能な事業のあり方だと再認識出来ました。

今後も住民の声を少しでも多く村や東京都、国に伝え、住民の生活環境、福祉や教育等の向上に議会として取り組んで参ります。

困ったこと、相談事があれば是非議員までお知らせください。

## 平成22年第2回定例会 議決事項

平成22年第2回定例会が、6月15日（火）から開会され、22年度補正予算1件、条例3件、その他1件を議決しました。議決された議案は、次の通りです。

〔補正予算〕平成22年度

（単位：千円）

会 計 名	補正前の額	補正額	補正後の額
一 般 会 計 （ 1 回 ）	943,653	6,795	950,448

〔条 例〕

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
承認第1号	御蔵島村税条例等の一部を改正する条例	平成22年6月15日	原案可決
承認第2号	御蔵島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成22年6月15日	原案可決
議案第1号	御蔵島村堆肥施設設置及び管理条例	平成22年6月15日	原案可決

●報告第1号 繰越明許費繰越計算書（一般会計）について

# 一般質問

黒田正道 議員

## 子宮頸がん予防接種について

【質問】 子宮頸がんのワクチンが開発されて、いくつかの自治体ではすでに予防接種に補助金を出しているという報道がなされています。

子宮頸がんのワクチン接種はその有効性が認められており、将来の医療費の削減、少子化対策のためだけではなく、女子児童を養育されている方への子育て支援としてもぜひ当村としても実施して頂きたいと思えます。たとえ全額公費でも予算的に負担は少ないと考えますが如何でしょうか。

【回答】 民生係主任 この子宮頸がんワクチンにつきましては今年春に、診療所の医師からワクチン接種を公費負担の村事業として実施できないかと打診がありまして、これに対応するかたちで診療所、医療現場と学校教育現場そして私ども含め何回か事前協議を行っている最中でございます。また法定接種に格上げされてございますので、任意接種でするので出来る限りいいほうに考えております。今後起案していきたいというふうに思っております。

広瀬元議員

## やめんかた線工事について

【質問】 やめんかた線の工事を掲示して二週間ほど通行止めという事で工事にかかったと思うのですが、その後工事がまだ続いているのですが、掲示もないし放送とかないように覚えがあるのですが。

【回答】 産業課長補佐 2週間で実際に終わる工事ではありませんので、2週間で放送したかどうか、申し訳ないのですがわかりません。ただ実際に工事中に閉じまして通行は出来ない状態になっております。

【意見】 島民には不便をかけていると思う、説明がないというのは住民感情としては憤りを感じる面があるのですが、近くで営業しているお店もありますし、長い期間かかれば大変な被害をこうむるのではないかと思うのですが、ぜひそのへん掲示ないしほとんど終わりでしょうけれども工事の進行に関しては十分注意して行っていただきたいと思えます。

## 遊休地の利用について

【質問】 村の周辺に遊休地があると思うのですが、内地では市民農園とか盛んにやっている所がある、御蔵でも村が中心となって市民農園的な使われていない土地を夏場とか、年間通して区画して貸し出すような考えはないのでしょうか。

【回答】 村長 市民農園ということであればそれを拡大したものが赤沢で今やっている。これから貸付の部分の受け付けを始める。あそこは明日葉とかを専業でやる部分ですが、ただこの集落の中で市民農園という事についてはなかなか厳しい。村が持っているもので畑として使えるもの、もしくは村が個人の土地を借りてということになれば、それはいつべんに借りる事が出来ない。もしも買取してどこか空いている所があればいいけれども、買取した場合には必ず目的があつてその部分はどこでどういうふうにしていくのか、短期間であればいいですけども市民農園ということになればなかなか厳しい部分がある。それであれば個人で、借用というかたちでやっていただいた方が早いきがします。

【質問】 これからの第2世代、3世代の御蔵に住む人をつくっていくには、土地と接したり野菜をつくったり、村の近くで御蔵の土地で野菜をつくって収穫して、土地に馴染んでもらいたい、そのためには近くに土地があつて野菜をつくったりとかして、第2、第3世代をつくっていくことが必要だと思いますが。

【回答】 村長 用地買収している中で、今年度土地の調査測量設計に入るので、住宅を建て、空きスペースがあれば当然そこに畑をつくるという事はあります。

【意見】 ぜひお願いしたいと思います。

## 広瀬豊彦議員

### やめんかた線工事について

【質問】 都道よりやめんかた線に入る部分と仙海庄に入る枝道の部分の設計図がないと聞いている、実態はどうなのですか。

【回答】 産業課長補佐 仙海庄に入る部分の道路につきましては自費工事という事で自分の土地に入れるようなかたちで施行させてほしいという事でありました。設計変更等につきましては実際まだ積算中でございます。業者の方に指示して図面についてはその数量等の変更をしっかりと出すという事で進めております。

【質問】 地域住民の生活道路でありその近隣から事前に意見を聞くなりしていかないとせつかくつくついても異論が出てくる。これらの道路づくり村づくりというのは近隣住民からの要望を聞いて充分加味しながら道路工事等についてみていただきたい。設計図がないというのもこれはおかしな問題、そういうのを全面的に検討し直して今後の材料にしたいです。

【回答】 産業課長補佐 近隣住民の意見等に考慮して道路はつくられるべきだと考えております。今回の道路につきましても住民の方でこういうふうにして欲しいという事もありまして、現在工事をさせていたいております。村長からも近隣住民からの意見を充分聞くよ

うに指示を受けておりますので充分これからも注意してやっていきたいと思えます。仙海庄に入る部分につきましては断片的な図面で変更したという部分がございます。

## 主な質疑

### ● 堆肥施設について

広瀬豊彦議員 前回否決され、堆肥にならないという事で議論が分かれたはず。また堆肥という文言を入れていいのか、せめて木屑とか、堆肥としては利用価値がないのではないかと。

産業課長補佐 実際そのままですと木屑という事は間違いありません。ただ東京都の補助事業で堆肥という事で補助申請をしております。その関係で、実際にすぐに堆肥ということではなくて、堆肥として使えるものが出来るまでという事で無償配布というかたちをとらせていただきました。

広瀬豊彦議員 いずれ堆肥になるようにつくっていくというのは結構なことですが、これは村が管理して村が販売するのですか、どこかに販売委託するのですか。

産業課長補佐 当然外部にやっていただきたいと考えておりますが、それがなければしばらくの間は村でやるかたちで進めていきたいと思えます。

### 樹木粉碎機等について

長谷川久雄議員 導入された経緯が堆肥をつくるというのが最初の目的ではなくて、エビネ公園の倒木とか、道路際の倒木を粉碎してチップにして公園内にまけばそれが将来堆肥として生きて公園も整備できるし堆肥にもなるという事で経緯というのはそういうふう聞いています。すけども、樹木粉碎機が本当にどういう人が利用するというのが想定がされてこういう事をやっているのでしょうか。バックフオーについては雨ざらしになって、私が知っているだけでも1年ぐらい経つのでは。

村長 当然移動の出来るものですから、当然エビネ公園であれ車に乗せて持って行って使うという事は考えられます。それをやらなければ駄目だと思えます。いなさに置きっぱなしということにはならないと思えます。そういう使い方をしないと、活きた使い方にならないと思えます。

長谷川久雄議員 最終的には熟成すれば葉っぱは結構いい肥料になると思うので、今まではどこかにまとめて捨てていたのであれば、堆肥小屋に入れてもらうとか出来ると思うので、せつかくつくつた施設ですので、活用して頂きたい。バックフオーもあのままではせつかくいたいた物がすぐ腐ってしまうと思うので、早急に管理を徹底してもらいたいと思えます。

広瀬豊彦議員 こういう機械を導入するのはそれぞれの希望があつて導入すると思えますが、こ

れだけの物をつくったのですから担当者がきち  
つとしてそれなりの年間のスケジュールの中  
でつくっていかないと。そのうち材量が無くな  
ってきたら機械だけ残っているというふうには  
ならないでしょうね。

**産業課長補佐** 当然そついうふうにならないよ  
うに進めていきたいと思えます。

● **玉石道等文化財について**

**広瀬豊彦議員** 現在玉石道が完成しました、あれ  
は御蔵の昔の姿を残しておこうという事で始ま  
ったと聞いている。ところが出来あがってみた  
ら、まるでどこかの偽物的なものではないかと、  
本当に文化的な価値があつたものかいつの間  
にか文化的価値も全くなつてしまつたよ  
うに思うのですが、今後のそういう文化的な  
ものをどのようにして残していくかという課  
題の一つでもあると思う。今後の見解をお聞き  
したい。

**教育長** 今回の玉石につきましても、これは村の  
文化遺産と言いますかそついったものを維持す  
る、その修復工事というふうにとらえて、設計  
の段階でも依頼しました。玉石の構造とか工法  
とか、本当は前からあるものを全て同じように  
という事で要望しましたけれども、現在その工  
法とか材量とかいったものをその工事に反映さ  
せるとかいった面では、私どもの知識とかそれ  
からいろんな情報とかで不十分な点があつたか  
もしれませんが、古い部分の写真を撮つ  
て、それを提示したり、それを業者さんに示し

たりして行ってきたところですが、昔の物に比  
べればだいぶ変わってしまった印象があるかも  
しれませんが、できるだけ元あつたものにちか  
いものにするということとは必要だと思えます。  
他の文化財については元あつたものを維持する  
かたちで行っていききたい。そついうふうにな  
けてまいりたいと思えます。

**広瀬豊彦議員** 是非そついうようなかたちで今後  
それぞれの場所については進めていただきたい。  
もう一点、いま資料館が出来ています。あそこ  
には相当の文化財が集まっていると聞いている  
のですが、展示についてはどうなっていますか。

**教育長** 資料室に相当数保管してあります。それ  
につきましても、展示室に相当な費用をかけて  
業者さんに展示してもらつております。主とな  
るものは廣瀬飛一氏の写真とそれからバイキン  
グ号を中心にする資料とあとは村の歴史その3  
種類ぐらいです。展示とか保管は、審議委員の  
方で考えてまいりたいと思えます。

**村長** 御蔵荘の展示している部分、観光資料館の  
中の展示方法そついったものをもう一度調査し  
て、見直しをどうするかたちでするかという事  
も含めて22年度事業で動いています。

**活動報告**

**栗本道雄議長**

- 四月二日 御蔵島小中学校職員辞令伝達式
- 四月八日 東京都島嶼町村一部事務組合平  
成22年度第2回臨時会
- 五月十日 平成22年度御蔵島港、港湾工  
事説明会

- 五月十三日 東京都議長会役員会・臨時総会
- 五月十八・十九日 第35回町村議会議長・  
副議長研修会

- 五月二十日 総務省 総務大臣政務官 小川  
淳也衆議院議員訪問
- 五月二十二日 島じまん2010

- 六月二十八・二十九日 平成22年度東京都  
町村議会議長会 優良町村議会  
行政視察(熊本県阿蘇地域)
- 七月一日 要望活動(港湾他) 東京都教育  
長・三宅正彦議員

- 七月二日 要望活動(港湾) 国土交通省関  
東地方整備局・国土交通省・東  
京都港湾局

**黒田正道副議長**

- 五月十八・十九日 第35回町村議会議長・  
副議長研修会
- 七月一日 要望活動(港湾他) 東京都教育  
長・三宅正彦議員

七月二日

要望活動(港湾) 国土交通省関  
東地方整備局・国土交通省・東  
京都港湾局

## 全議員

五月十三日

東京都議長会議員講演会・懇談  
会

六月十一日

全員協議会

六月十八日

平成22年度東京都三宅支庁管  
内(御蔵島)事業説明会

## 定例議会予定

平成22年第三回定例議会

平成22年9月14日(火) 予定